

三寶寺 2005年(平成17年)行事予定

- 5月14日(土) 定例法話会・寄席 13:30より
 - 27日(金) サンスクリット学習会・仏典読書会 13:30より
 - 6月11日(土) 定例法話会・寄席 13:30より
 - 24日(金) サンスクリット学習会・仏典読書会 13:30より
 - 7月9日(土) 三寶寺移動研修・法話会
親鸞聖人弟子との別れの地「箱根」
 - 13日(水)～16日(土) 孟蘭盆
(棚経ご希望の方はお寺にお申込み下さい)
 - 22日(金) 仏典読書会 13:30より
 - 8月13日(土) 定例法話会・寄席 13:30より
戦争犠牲者追悼法要・合同盆会
(過去帳・法名軸・その他ご持参下さい)
 - 13日(土)～16日(火) 孟蘭盆
(棚経ご希望の方お寺にお申込み下さい)
 - 26日(金) 仏典読書会 13:30より
 - 9月10日(土) 定例法話会・寄席 13:30より
 - 20日(火)～26日(月) 秋の彼岸
(読経ご希望の方はお寺にお申込み下さい)
 - 23日(金) 三寶寺合同彼岸会 14:30より
(過去帳・法名軸・その他ご持参下さい)
 - 30日(金) サンスクリット学習会・仏典読書会 13:30より
 - 10月8日(土) 定例法話会・寄席 13:30より
 - 28日(金) サンスクリット学習会・仏典読書会 13:30より
 - 11月5日(土) 三寶寺仏具おみがき会 15:00より
 - 12日(土) 三寶寺報恩講(定例法話会合流)
 - 23日(水)～28日(月)
京都本山報恩講上山予定
(希望者がいた場合)
 - 25日(金) サンスクリット学習会・仏典読書会 13:30より
 - 12月10日(土) 定例法話会・寄席 13:30より
成道会(釈尊・12月8日)合同
- 7月・8月・9月 孟蘭盆会・彼岸月忌参りの読経のお申し込み、お早めに三寶寺へお願い申し上げます。
電話 0463-96-3236

住職随想

戦後六〇年、中国は日本が軍国主義になると心配をしている。軍国主義とは、他の国に戦争をしかけ、資源を奪うということである。現在の日本は貿易によって資源を輸入している。これは話し合いで資源を輸入しているのであるから軍国主義ではない。現在の日本は、話し合いで各国々に尽くす、償いという気持ちで、金額を渡している。今回、小泉総理の発言によって、中国の政府高官が中国に帰った。国の利益を得るために話し合うべきことがたくさんあるのに。この行為は中国からこれは国交断絶と同じである。国交断

絶をもって戦争布告となし、戦争がはじまるのである。中国は原子爆弾をもっている。戦争であるから北朝鮮と手を結んで原子爆弾を日本に打ち込むこともある。日本は終わりになる。今こそ親鸞聖人の教えをとりいれ、状況回復にあたるべきである。一三二九年の源実朝の死後、鎌倉幕府が念仏を禁止とした後の一三二四年、親鸞聖人五二歳「教行信証」の執筆に着手した。教行信証(化身土)聖典398ページ、真宗辞典184。

竊かにみれば、聖道の諸教は行証久しく廃れ、浄土の真宗は証道いま盛なり。然るに諸寺の釋門、教に昏くして真仮の門戸を知らず、洛都の儒林、行に迷つて邪正の道路を分つることなし。主上臣下、法に背き義に違ひ、忿を成し怨を結ぶ。親鸞聖人がそうであったように、国民一人一人が、政府に対して、深い怒りをあらわさなければならぬ。戦後六〇年を経て、戦争のない平和を維持している日本国を世界に知らしめるためにも、誤っていることは直せと、言い続けなければならぬ。仏法は相手の身になって考え、行動することである。七月九日の移動研修法話会は親鸞聖人の決意に会ったためのものである。一人でも多くの参加を望みます。合掌

住職5月の日程

- 8日(日) 静岡成福寺(法話)講師
- 12日(木) 神奈川県学事振興課視察
- 14日(土) 定例法話会・ふれあい寄席
- 27日(金) サンスクリット学習会

住職6月の予定

- 11日(土) 定例法話会・ふれあい寄席
- 24日(金) サンスクリット学習会

住職7月の予定

- 9日(土) 三寶寺移動研修法話会
- 13日(水)～16日(土) 孟蘭盆会
- 22日(金) 仏典読書会

祝 仏前結婚の報告とすすめ

古代サンスクリット語「ストラ」は「たて糸」「お経」。仏前結婚式では「たて糸」のところに会って、如来の願いをカタチにした儀式。三月二十六日、名古屋別院で、埼玉三寶寺長男、釋法証・沙緒里さん、仏前結婚式を挙げられました。合掌

